

## 京都大学宇宙総合学研究ユニット特定助教の公募要項

京都大学宇宙総合学研究ユニット（以降、宇宙ユニット）は、宇宙に関連した様々な分野の連携と融合による新しい学問の構築を目指して平成 20 年に設立された組織です。平成 26 年度より宇宙ユニットでは、宇宙科学と人文社会科学を統合して人類の中長期的生存を脅かす課題を解決するための「宇宙学」の推進と、学際的、総合的な研究と国際的リーダーとして活躍し得る人材の育成を図ると共に、学外関連機関、特に JAXA/ISAS と京都大学との連携を担う「宇宙学拠点」を京大の予算により設置しました。

現在宇宙ユニットは、宇宙環境学、宇宙センシング学、宇宙文明学、社会連携、有人宇宙学の 5 部門からなり、各部門で活発な教育研究がなされています。専任教員として特定准教授 1 名（専門は宇宙医学）が在籍しています。宇宙ユニットの活動については、以下のサイトをご参照ください。

<https://www.usss.kyoto-u.ac.jp/>

宇宙ユニットの中核メンバーとして特定准教授と協力し、人文社会学・理工学の枠を超えた学際的な教育研究をリードし、かつ運営全般を担う特定助教を募集します。

(1) 募集人員：特定助教 1 名

(2) 候補者に要請される専門研究領域および職務内容：

専門研究領域：広い意味での社会科学系の学問分野（倫理学、人類学も含む）

宇宙に関連した教育研究経験があることが望ましい。

職務内容：宇宙ユニットにおける教育研究の推進および宇宙ユニット主催の各種プログラムの運営

人類の宇宙利用・宇宙開発を進めるに当たって社会との接点で生じる様々な問題（倫理的・社会的問題等）に意欲的に取り組み、宇宙と社会を結ぶ新学問分野の開拓に挑戦する方を求めます。

(3) 応募資格：

博士の学位を有する者あるいはこれと同等以上の学力を有する者。国籍は問わないが、日常的に日本語が使えることが望ましい。

(4) 募集方法：

公募

(5) 着任時期：

令和 2 年 11 月 1 日以降の可能な限り早い時期。

(6) 採用予定期間：

令和 5 年 3 月末日まで（年度更新）。なお審査によりさらに更新もあり得ます。

(7) 身分・待遇：

特定助教として京都大学の規定に従って給与を支給する（年俸制）

加入保険等：文部科学省共済組合、雇用保険および労災保険に加入。

(8) 応募書類：

(ア) 履歴書（高卒以降、写真貼付、書式自由、連絡先を明記）

(イ) 研究教育の業績リスト（著書、原著論文、総説、国際会議プロシーディングス、特許、学会発表要旨集、外部資金、教育実績、その他）。なお、主要な研究業績 3 件以内に○印をつけること、また査読の有無を明記すること。

- (ウ) 代表的な原著論文および総説3編までの別刷り（\*）
- (エ) 重要な国際会議プロシーディングスや学会発表要旨集等、数編の別刷り（\*）
  - （\*）当該電子ファイルを入れた記録媒体（USBメモリなど）でもよい
- (オ) これまでの研究、教育、及び社会活動の概要（2000字以内）
- (カ) 本拠点における研究の計画及び人材育成に関する抱負（2000字以内）
- (キ) 応募者について意見を伺える方（2名）の氏名・所属・連絡先または推薦書  
（応募書類は特に申し出のない限り返却しませんので、ご了承下さい。）

(9) 選考方法：

書類による審査の後、プレゼンテーションをお願いすることがあります。そのための交通費や滞在費などは応募者の負担とします。

(10) 公募締切：

令和2年9月15日（火）（必着）

(11) 書類の提出先：

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町

北部総合教育研究棟403号室

宇宙総合学研究ユニット長 嶺重 慎 宛

（表に「特定助教応募書類在中」と朱書きし、郵送の場合は簡易書留とすること）

(12) 問い合わせ先：

京都大学 宇宙総合学研究ユニット長 嶺重 慎

E-mail: shm[at]kusastro.kyoto-u.ac.jp（[at]を@に変えてください）

(13) その他

応募書類に含まれる個人情報は、選考および採用以外の目的には使用しません。なお、京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。また京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。